

# FARO Laser Scanner Focus<sup>3D</sup> X 330

3Dドキュメント化と測量に最適なツール

**FARO**<sup>®</sup>



## より広範囲をスキャン - 330m

Focus<sup>3D</sup> X 330 は最大330m離れた場所にある対象物を測定可能。離れている大型ビル、ビル建設時の堀削や、アクセスが難しい場所にある対象物でも、少ないスキャン回数で調査可能なため、調査時間を大幅に短縮。



## 位置決め簡単 - GPS受信機を搭載

GPS受信機を搭載により、個々のスキャンのつなぎ合わせは、測量ベースの用途に最適。



## 屋外でスキャン - 直射日光下

Focus<sup>3D</sup> X 330は、直射日光下でも迅速に高精度なスキャンが可能。



## 低ノイズ

Focus<sup>3D</sup> X 330は、広範囲を非常に高精度かつ低ノイズでスキャン。



## 無線LAN (Wi-Fi)

開始、停止、表示、ダウンロードが、離れたところから操作可能。

## 直射日光下でも広範囲をスキャン

Focus<sup>3D</sup> X 330は、非常に測定範囲が広いハイスピード3Dスキャナーです。直射日光下でも、最大330m離れた場所にある対象物をスキャンでき、レーザースキャナーを全く新しい次元に飛躍させました。

GPS受信機を搭載により、個々のスキャンのつなぎ合わせは、測量ベースの用途に最適なものとなっています。

さらに広範囲で高精度なスキャンを実現したFocus<sup>3D</sup> X 330は、計測および後処理にかかる労力を大幅に削減できます。3Dスキャンデータは、事故現場の再現、建築、土木、犯罪捜査、工業生産や測量において一般的に使用されているソフトウェアに簡単にインポートできます。離れた場所の寸法・面積・容量の計算・分析・調査業務、ドキュメント化といったような作業も迅速かつ正確に、そして確実にいきます。

## 特長

Focus<sup>3D</sup> X 330は、最大測定範囲 330m、GPSを搭載し、直射日光下での性能に優れているため、測量や3Dドキュメント化に最適なツールです。

●計測についてのご質問・お見積り依頼は下記まで



株式会社アイテック

〒689-3514 鳥取県米子市尾高1278-3  
TEL:0859 (27) 3055 FAX:0859 (27) 3085  
e-mail:itec@lime.ocn.ne.jp  
URL:http://www.itec-coltd.com

## Focus<sup>3D</sup> X 330の仕様

測定ユニット	
明瞭識別距離:	307m @ 976,000 点/秒
測定範囲 Focus <sup>3D</sup> X 330 <sup>1</sup> :	0.6m - 330m
測定速度(点/秒):	122,000 / 244,000 / 488,000 / 976,000
範囲誤差 <sup>2</sup> :	±2mm

範囲ノイズ <sup>3</sup>	@10m	10mにおけるノイズ圧縮 <sup>4</sup>	@25m	@25mにおけるノイズ圧縮 <sup>4</sup>
@ 90% 反射率	0.3mm	0.15mm	0.3mm	0.15mm
@ 10% 反射率	0.4mm	0.2mm	0.5mm	0.25mm

### カラーユニット

解像度:	最大70メガピクセルカラー
ダイナミック・カラー特性:	自動明度補正
視差:	同軸設計

### 偏向ユニット

垂直視:	300°
水平視野:	360°
垂直解像度:	0.009°(360°あたり40,960個の3Dピクセル)
水平解像度:	0.009°(360°あたり40,960個の3Dピクセル)
最大垂直スキャン速度:	5,820rpmもしくは97ヘルツ

レーザー:	(レーザークラス1)
波長:	1550nm
ビーム広がり:	標準 0.19mrad(0.011°)(1/e, half angle)
ビーム径(出口):	標準 2.25mm (1/e)

### データ処理

データ蓄積:	SD, SDHC™, SDXC™; 32GB のSDカードが含まれます
スキャナーコントロール:	タッチスクリーン・ディスプレイ、Wi-Fi
Wi-Fiアクセス:	Flash®搭載のモバイル機器での遠隔操作、スキャンの視覚化、ダウンロードが可能

### マルチセンサ

2軸補正センサ:	精度0.015° ; 測定範囲±5
高度センサ:	固定点に対する高度を検出しスキャンに追加
コンパス <sup>5</sup> :	方位情報を保持、キャリブレーション機能を搭載
GPS:	GPS受信機

仕様は予告なしに変更になることがあります:

<sup>1</sup> 屋内、または低環境光の屋外、90%反射面。 <sup>2</sup> 範囲誤差とは、スキャナーの位置と平面ターゲット間で生じる最大誤差をいう。 <sup>3</sup> 範囲ノイズとは最適な平面スキャンで生じる標準偏差をいう。  
<sup>4</sup> ノイズ圧縮アルゴリズムは平均4または16単位で発生するため、未加工データを2または4単位で圧縮。 <sup>5</sup> 対象物に強磁性がある場合、地球磁場に影響を与え、測定精度が低下する場合あり。

## 測定器仕様

電源電圧:	19V(外部供給)、14.4V(内蔵バッテリー)	重量:	5.2Kg
消費電力:	それぞれ40Wおよび80W(充電中)	サイズ:	240 x 200 x 100mm
内蔵バッテリー連続使用:	最大4.5時間	校正:	年1回
周囲温度:	5°~40°C		
湿度:	結露なし		
ケーブル接続:	スキャナーの非回転脚部内		



詳しくは [www.faroasia.com/LaserScanner/jp](http://www.faroasia.com/LaserScanner/jp) をご覧ください

ファロー・ジャパン株式会社(FARO Japan, Inc.)  
 〒480-1144 愛知県長久手市熊田716  
 Tel: +81.561.631411 Fax: +81.561.631412  
 Email: japan@faro.com

FARO Singapore Pte Ltd (アジア太平洋州本部)  
 No. 3 Changi South Street 2, #01-01 Xilin District Centre Building B,  
 Singapore 486548  
 Tel: +65.65111350 Fax: +65.65430111  
 Email: asia@faro.com